

# 新しい図書館は こんな図書館。

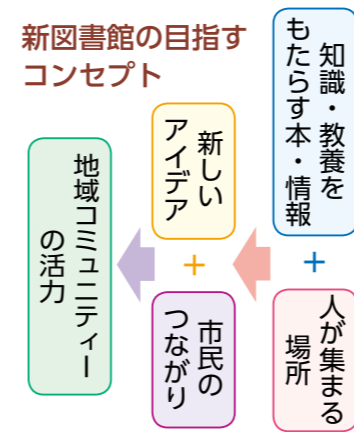


平成28年12月に開館を予定している高梁の新図書館は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)(以下CCC)を指定管理者とする予定です。

情報拠点としての図書館の基本的役割を果たしながら、まちの中心となり、市民が集まる「場所」として機能を高め、地域コミュニティの活力向上を目指すというものです。

今月号では、提案内容等についてお知らせします。

社会教育課 ☎21・1514



## お洒落なブック&カフェが出現

図書館内への飲み物の持ち込みが可能になり、コーヒーなどを飲みながら、読書や勉強、仕事ができる、自由な空間を作ります。

利用者のコミュニケーションスペースとしての機能に加え、本と自然に触れ合う空間を演出することで、読書機会の増大を図ります。



## イベントやワークショップでまちを活性化

民間で培われたノウハウを生かし、イベントやワークショップ等の開催で、市民の学習意欲を高め、豊かな教育の歴史のある高梁をさらに魅力あるまちにしていけます。

## 年中無休・12時間の開館

年中無休、午前9時から午後9時まで12時間開館し、年間の開館時間が現図書館の約2倍になります。

仕事帰りや学校帰りに立ち寄れることで、これまで図書館を利用できなかった人も利用しやすくなります。



## Tカードでも本を貸し出し、若者の利用を促進

図書の貸し出しには、これまでと同様の図書カードのほか、Tカードを選択することもできます。Tカードは国内最大級の共通ポイントカードで、会員数は若者を中心に5千万人を超えています。

## 子どもや高齢者、障害者への配慮

移動図書館サービスや、成羽図書館、市内各施設の図書室との連携を継続するほか、市内の各学校や吉備国際大学との連携も深めていきます。

高齢者や障害のある人も気軽に利用できるようにします。

読書好きな子どもを育てるため、児童書専門の司書を配置し、児童・生徒向けの講習会等を頻繁に行います。

ボランティア団体などとの連携も積極的に行い、地域で育てる図書館を目指します。

## より便利に。より簡単に

予約した本が確保できた時のお知らせや、登録キーワードに関する新着図書を教えてくれるメールサービスを行います。

また、各地域局や公民館等に返却ポストの設置や、返却の宅配便サービスも実施予定です。



## ITツールで新図書館をPR

これまで日本では、図書館の広報活動はあまり行われていませんでした。

新図書館は、ホームページやSNS、館内に設置されるデジタルサイネージ(電子看板)やパンフレットといったツールを使い、利用者だけでなく外部に向けても、図書館や本に関する情報を発信していきます。

## WiFiの整備・iPadの貸し出し

現在は、スマートフォンやタブレット端末といったインターネット端末を1人1台携帯する時代です。

情報の集積地となる図書館にはWiFiアクセスポイントを設置します。iPadを貸し出し、館内で誰でもインターネットが利用できるようになります。

## Q1 どうして指定管理者制度を導入するの？

**A1** 新図書館は、利用者の利便性の向上とともに、多くの人を引き付け、時代のニーズに合った図書館とすることを想定しています。

そのため、民間のノウハウを活用でき、さらなる利用者サービスにつながる事が期待できる指定管理者制度の導入を進めています。

## Q2 CCCってどんな会社なの？

**A2** 東京都渋谷区に本社があり、ツタヤの名称で書籍・雑誌販売事業、音楽・映像ソフトレンタル事業、Tポイント事業、ネット事業を展開している会社です。

最近では、佐賀県の武雄市図書館、神奈川県の高崎市中央図書館で指定管理者として新たな図書館像をつくり、図書館の利用促進と読書推進に貢献しています。

## Q3 図書館の本の選び方は？

**A3** CCCは、市教育委員会で定めた基準で資料の管理を行います。蔵書の選定・除籍については、司書資格を持った市職員が必ず内容確認を行います。

また、蔵書は、希少本等でない限り、市内の書店から購入します。

## Q4 CCCの蔵書分類は分かりにくい？

**A4** CCCが運営する図書館で設定されている「ライフスタイル分類」は、親しみやすく直感的に本を探ることができ、また、新たな本に出会う楽しみを追求したものです。

本の検索については、最新機器を使った簡単で分かりやすい検索システムが、読みたい本がある場所を教えてください。

## Q5 Tカードを使用しても個人情報大丈夫？

**A5** CCCは、新図書館カードとしてのTカード利用規約を策定しており、貸し出し履歴等の情報を他の目的に利用することはありません(貸し出し履歴は返却時に消えるシステムです)。その他、個人情報保護対策として、連携する情報は暗号化し、不正侵入を防ぐセキュリティ対策を行います。